

PA個人レッスン科目 履修条件

履修を希望する学生は、以下について確認した上で申し込んでください。

次学期の授業実施方針については、随時本学公式ホームページおよびFerrisPassportで最新の情報を確認して下さい。

各科目には、履修条件を設けています。各科目の詳細な条件は、以下の表を参照してください。
楽器等は、原則所持していることが履修の条件ですが、大学から貸し出せる場合があるので、申し込みの前に音楽学部共同研究室に申し出てください。

履修が許可され、担当教員とのレッスン時間打ち合わせを終えたあとに、
教室調整の都合により、レッスン時間またはレッスン実施キャンパスの変更が生じる場合があります。
また、担当教員とのレッスン時間の調整がつかない場合、やむを得ず履修許可の取り消しをする可能性があります。

大学の施設を使ってレッスンをする場合、大学の定める利用方法を遵守してください。

科目によっては、実技料の他に諸費用がかかる場合があります。詳細はシラバスを参照してください。

すべて学科選抜科目のため、原則として履修の取り消しは認められません。時間割を十分検討した上で申し込んでください。

開講科目名	楽器等	履修条件
PAヴォーカル	声楽	特になし
	ヴォイストレーニング	特になし
	ジャズ・ヴォーカル	特になし
PA鍵盤楽器	ピアノ(クラシック)	・楽器を所持していること
	オルガン	特になし
	チェンバロ	特になし
	作編曲	・楽器(ピアノまたはキーボード)を所持していること
PA弦楽器	ヴァイオリン	・楽器を所持していること
	ヴィオラ	
	チェロ	
	コントラバス	
	ハーブ	
	ギター(クラシック)	・楽器(クラシックギターに限る)を所持していること
	エレキギター	特になし
	ベース	特になし
	三味線	・楽器を所持していること
PA管楽器	フルート	・楽器を所持していること
	クラリネット	
	ホルン	
	トランペット	
	トロンボーン	
	サクソ(ポップス)	
	サクソ(クラシック)	
PA打楽器	ドラム	特になし
PA制作	作編曲	特になし
	DTM	・PCを所持していること ・未経験の場合、まずは「コンピュータ音楽制作」を履修することが望ましい(修得の有無は問わない)
実技レッスンA・B(大学院) 特別実技レッスンA・B(大学院)	声楽	特になし
	ピアノ	・楽器を所持していること
	オルガン	特になし
	クラヴィコード	休講
	チェンバロ	特になし
	鍵盤楽器伴奏法	
	フルート	・楽器を所持していること
	ヴァイオリン	
	ヴィオラ	
	チェロ	
	背景研究・論文作成	特に条件なし
	作曲	・楽器(ピアノまたはキーボード)を所持していること
	DTMとメディア・アート	・PCを所持していること